

碧南レールパークを歩こう

一部が利用できるようになりました

平成16年3月に廃線となった名鉄跡地について、利用方法や公園のコンセプト、施設の内容まで市民の皆さんとワークショップを重ねてきた碧南レールパークの一部が完成し、利用できるようになりました。

今回、大浜口広場と玉津浦広場および2つの広場を結ぶ遊歩道が完成しました。今後、平成29年4月に棚尾広場、30年4月に三河旭広場が完成し、公園全体が利用できるようになります。

問合せ 公園緑地課公園緑地係

碧南レールパーク全体図

過去に駅があった4か所を広場とし、線路があった場所を遊歩道として整備しています。



●大浜口広場（旧大浜口駅）

碧南駅側をスタート地点としたときに公園全体のエントランスとなる広場です。市と鉄道の歴史を振り返るパネルや車輪とレールのモニュメントがあります。また、堀川にかかる橋から川沿いの景色を眺めることができます。



●玉津浦広場（旧玉津浦駅）

海水浴場の名前がついた駅として市民には思い出深い場所です。昔は、貨物輸送の引き込み線の分岐点でした。臨港線の石碑やホームを再現した休憩施設があります。



●遊歩道

散歩やサイクリングができる遊歩道です。舗装には線路をイメージしたデザインを施し、鉄道の歴史を感じながら景色を楽しむことができます。また、災害時は緊急車両の通路や避難路として利用できます。